

修了生の活躍事例

能開大では、実践的な環境で学べ知識を活かす方法を習得できます。

能開大附属の川内職業能力短期大学の電子情報技術科(専門課程)で学んでいましたが、より深い技術や知識を身につけたくて応用課程に進学しました。応用課程ではグループで問題解決に取り組んだり、機械や電気といった他の分野の生徒と協力して開発する機会が多く、実際の製品開発により近い経験が積めることが進学を決める後押しとなりました。生産電子情報では組み込みシステムやセキュアシステムの構築から、回路基板の設計・製作まで、ソフトとハードの両面からものづくりについて学べます。先生方も疑問や質問に丁寧にお応えいただき、理解できるまで教えていただくことができました。

チームメンバーと連携した実験製作

学生時代は、海中作業用ロボットに搭載する水中測距システムなどの開発を行いました。開発にあたっては、電子情報の技術だけでなく他科のメンバーと協力し、様々な分野の知識やノウハウを駆使して多くの実験を行い、コミュニケーションや情報共有の重要性をより深く実感しました。



九州リオン株式会社 技術課

時崎 紗弓 さん

九州職業能力開発大学校

応用課程

生産電子情報システム技術科

令和3年度 修了



将来、様々な問題も解決できるような技術者に

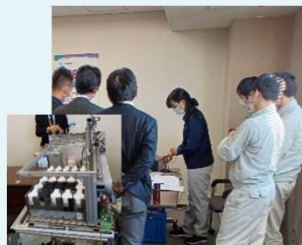
将来は様々な製品開発を通じて経験を積み、ノウハウを培いたいと思っています。その過程で、問題解決力を高め、ユーザーのニーズを正確に把握し、それに応じた技術を提供できる技術者になることを目指しています。まだ学ぶことが多いですが、この目標に向かって日々成長していきたいです。

就職先企業での活躍

時崎 紗弓さんの業務

技術部技術課に所属しており、ユーザーニーズに対応できる製品や、将来を見据えた新しい製品の開発を行っています。

自動計測装置のプレゼンを行う時崎さん▶



上司からの声 技術課 渡邊 岳 様

時崎さんは、能開大で培った能力が高く、業務への適応が早かったです。入社1年目から製品開発に関わり現在では技術課において欠かせない存在となっています。今後も、更なるスキルアップを図り、一層の活躍を期待しています。



九州リオン株式会社(福岡県福岡市) 現在 九州職業能力開発大学校の修了生1名が活躍

1952年に設立した当社は、東証プライム上場のリオン株式会社の販売子会社として強固な基盤を誇っています。騒音計・微粒子計などリオン製品の測定機械の販売実績は、国内トップクラス。製品を通じて、人・地域に貢献し続けています。

(製品例)

・パーティクルモニター ・生物粒子計測器用オートサンプラー ・微粒子計測器

